

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年12月12日～)

発表日: 2006年12月12日 (月)

～指標は関係ないなら、短観も見る必要無し～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
12月11日 (月)	日本	消費動向調査 (10月)・消費者態度指数		48.8	48.7~49.0	48.4	
	欧州	—					
	米国	—					
	他	A S E A N + 日中韓首脳会議					
12月12日 (火)	日本	企業物価指数 (11月)・国内	★	▲0.1%	▲0.2~+0.3%	▲0.3%	前月比
		5年債入札	★				
	欧州	独ZEW景況指数 (12月)・期待指数	★★	▲25.0	▲32.5~▲12.0	▲28.5	
		英消費者物価 (11月)	★★	+2.6%	+2.5~+2.7%	+2.4%	前年比
	米国	貿易収支 (10月)	★★	▲630	▲653~▲600	▲643	億ドル
	財政収支 (11月)		▲730	▲850~▲600	▲831	億ドル	
	F O M C	★★★	±0bp	±0bp	±0bp	F F 金利変更幅	
12月13日 (水)	日本	国際収支 (10月)・経常収支		+13,724	+11,769~+16,760	+20,249	億円・未季調
	欧州	—					
	米国	小売売上高 (11月)	★★	+0.1%	▲0.3~+0.6%	▲0.2%	前月比
		同除自動車 (11月)	★★★	+0.3%	▲0.2~+0.9%	▲0.4%	前月比
		企業在庫 (10月)		+0.4%	▲0.1~+0.6%	+0.4%	前月比
	10年債入札	★					
12月14日 (木)	日本	—					
	欧州	英小売売上高 (11月)		0.0%	▲0.3~+0.5%	+0.9%	前月比
	米国	輸入物価 (11月)	★	0.0%	▲1.5~+1.5%	▲2.0%	前月比
	他	O P E C 総会	★				
12月15日 (金)	日本	日銀短観・業況判断D I・大企業製造業 (12月)	★★★	+25	+22~+27	+24	
		・大企業非製造業 (12月)	★★★	+20	+19~+22	+20	
		第3次産業活動指数 (10月)		+1.3%	+0.3~+2.1%	▲1.3%	前月比
	欧州	欧鋳工業生産 (10月)		+0.4%	▲0.6~+1.0%	▲1.0%	前月比
	米国	消費者物価 (11月)	★	+0.2%	0.0~+0.4%	▲0.5%	前月比
		同コア (11月)	★★★	+0.2%	+0.1~+0.3%	+0.1%	前月比
		鋳工業生産 (11月)	★★	+0.1%	▲0.5~+0.3%	+0.2%	前月比
	設備稼働率 (11月)	★	82.1%	81.6~82.4%	82.2%		
	N Y 連銀製造業景気指数 (12月)	★★	+17.8%	+5.0~+28.0	+26.7		
12月16日 (土)		—					
12月17日 (日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、主要国を中心に長短金利とも上昇。米国では、ISM非製造業景況指数が予想以上となったこと、民間統計から雇用統計が強めになるとの見方が台頭したこと——などから金利は上昇基調を辿った。加えて、実際に週末発表の雇用統計が強めとなったことから、週末も長短金利とも大幅に上昇した。日本では、日銀審議委員のタカ派発言を受けて、早期利上げ観測が急速に高まり、金利も上昇傾向を辿った。特に、審議委員のコメントからは、足元の景気がどうであれ利上げするとの印象であったことから、その後発表された二次QE、機械受注が弱めとなっても、金利は底堅く推移した(債券価格は軟調)。

今週は、日本では週末発表の日銀短観が注目される。ヘッドライン予想は強めで、予想通りだと翌週行われる日銀の金融政策決定会合で利上げが行われるとの見方も強まろう。一方で、景気の本質は明確に下を向いており、先行指標にも持ち直しの兆しが見えない上、06年度は日銀が想定する成長率よりもかなり低くなる可能性が高まったことなどから、普通に考えれば利上げができるような環境では全くないことも事

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

実。年内利上げを行うとすれば、それは“理屈に関係なくやりたいことをやる”ことに他ならず、結局余程極端なものでないかぎり、短観の内容と利上げの判断との間に大きな関係はないと見るべきだ。週末には日銀筋による利上げ見送り論が報道されるなど年内利上げが行われるかどうかは見えにくくなっているものの、1月利上げ観測までは後退しておらず日本の長短金利は高止まりを予想。米国ではFOMCのほか、主要月次指標の発表も本格化する。FOMCは据え置きで鉄板だが、焦点は声明文。これまでと内容が変わらない公算が大きい、強めの雇用統計を受けた後だけに、利下げ期待派には若干の失望感が出る可能性がある。他の指標次第だが、米国金利は上昇を予想。

#### 【株式市場】：図表は5ページ

先週は、主要国を中心に株価は上昇。米国株は、予想を上回った経済指標や、大型買収案件などが好感された。日本では、強めの短観予想などを背景に、堅調な展開となった。外国人投資家の買いが膨らんだことから、出遅れ感のある日本株が見直されるとの見方も、需給の好転に拍車をかけた格好。

今週は、日米では金融政策の動向に注目が集まる。日本では、短観を受けた年内利上げの有無、米国ではFOMC後の声明文から年明け後の早期利下げの匂いが感じ取られるかどうか——といったところ。ただし、前項で説明したように、これらは株式市場にはプラスに働かない見通し。短観に関しては、業況判断DIの水準が予想通り高めのものとなれば、素直に10~12月期の企業業績が良好であると解釈できる。これにより、06年度下期の業績も良好な内容になることはほぼ確実となり、通期業績は上方修正せざるを得なくなる。その分、株価には上昇余地が生じることとなろう。ただし、早急な利上げは株価の期待値を下げる、すなわちPERに低下圧力をかける結果となろう。

#### 【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルは多くの通貨に対して上昇。週末発表された米雇用統計が市場予想対比強めとなったことから、ドルが一気に上昇した。ドル/円相場は、日銀の早期利上げ観測の高まりから円が強含む格好となっていたが、米雇用統計の他、日銀筋による年内利上げ回避報道などもあって、週末は急速に円安へと戻した。

今週は、日米金融政策に対する見方が焦点。米国については、FOMC後の声明文が注目されるが、特にこれまで以上に早期利下げ観測を高めるようなものにはならないと予想される。逆に、利下げ期待を後退させるものとなる公算があり、ドルの押し上げに繋がる可能性がある。一方、日銀の金融政策については短観待ちとなる格好だが、“普通に考えれば利上げしない”という考えと、“普通じゃないから利上げする”という考えの狭間で、どちらかが優勢になるとも考えにくい。円相場に対しては膠着要因。ドルが強含むとすれば、その分円安といった程度か。ユーロは、ドイツ増税の影響を見極めたあとは再び利上げモード——との見方が定着しつつあり、高水準を維持しよう。

#### 【商品市場】：図表は7ページ

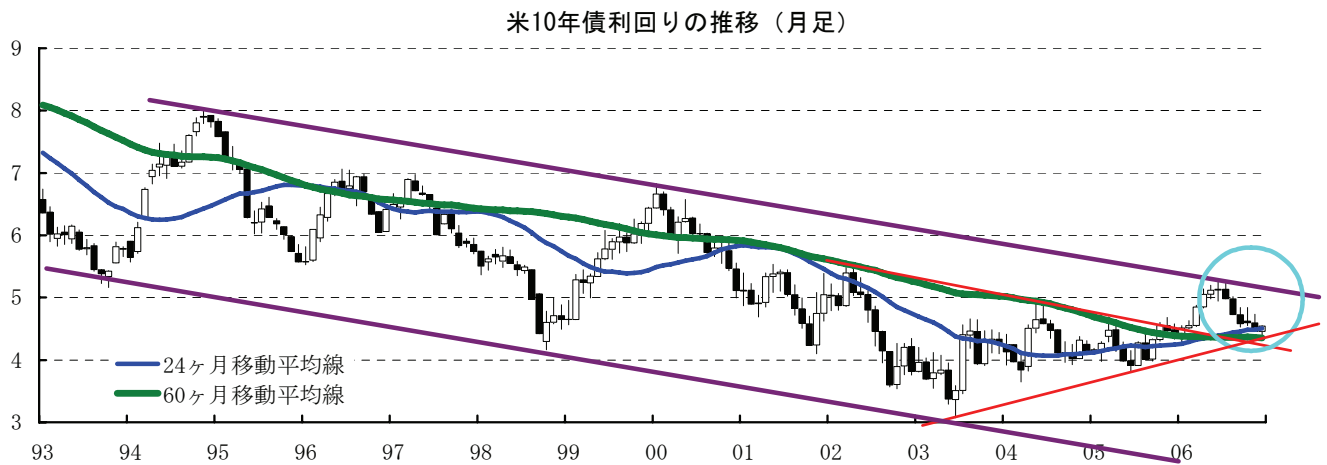
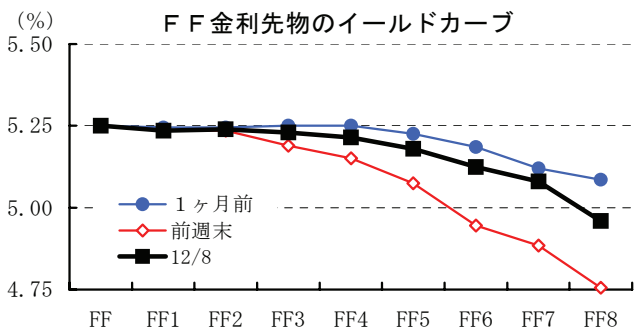
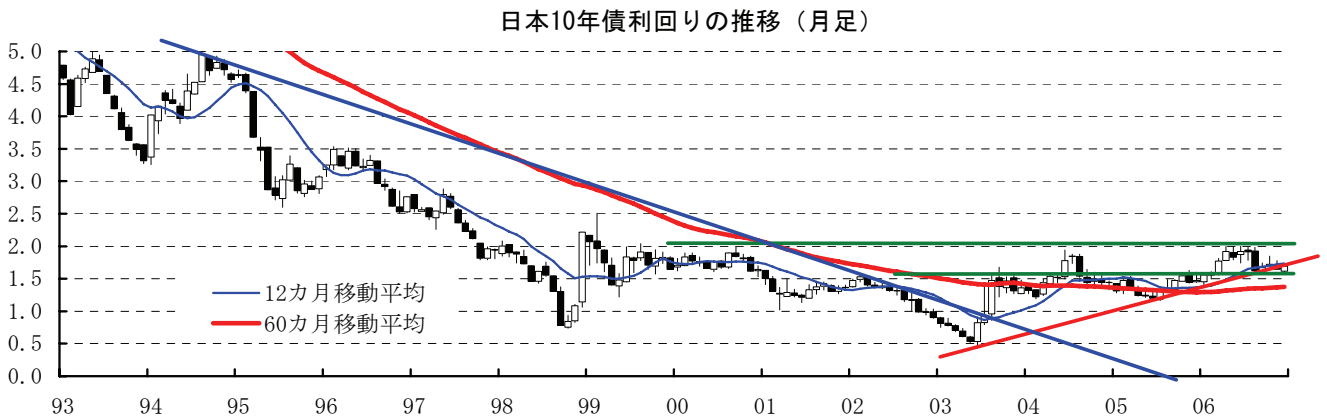
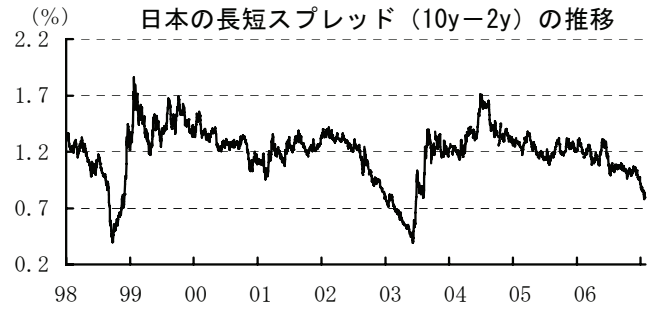
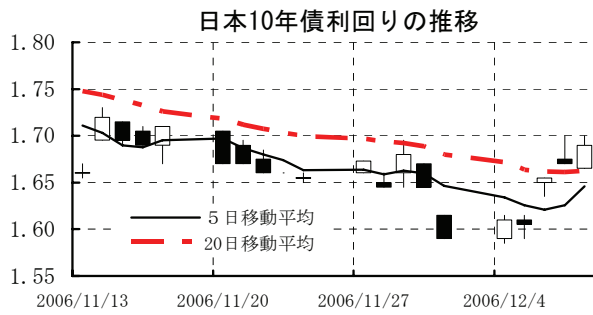
先週は、原油や貴金属が下落、非鉄はまちまち。原油は、米北東部などで数日間気温が平年を上回るとの予報を受けて週初に下落したあとは、比較的狭いレンジでもみ合いとなった。

今週は、OPEC総会が開催される。報道通り減産決定であれば、幾分は原油価格が強含む要因に。ただし、ある程度織り込まれていることもあり、あとは気象要因で一喜一憂か。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.855	+60	+7	+4	+1	▲2	▲18	+1	+8	+9	▲1	+0
	米国	4.666	+31	▲8	+15	+12	▲20	▲18	▲9	+1	▲9	▲4	▲21
	イギリス	5.020	+67	▲8	+0	+7	▲4	+15	+4	+12	+0	▲1	▲3
	ドイツ	3.725	+101	▲2	+10	+22	▲6	+1	+6	+9	▲2	▲4	▲5
	スイス	2.317	+77	+14	+9	+10	▲9	+1	+17	+0	+6	▲3	+3
	スウェーデン	3.553	+102	+5	+4	+21	+11	+4	+3	+4	+2	+0	+2
	ポーランド	4.618	▲25	▲9	▲5	+59	▲5	+4	+11	+7	▲23	▲3	▲2
	カナダ	3.886	+12	▲9	+9	+22	▲28	▲15	▲7	+7	▲10	▲2	▲14
	メキシコ	7.137	▲84	▲14	▲13	▲8	▲20	▲8	+9	▲11	▲5	+3	+1
	ニュージーランド*	6.465	▲32	+3	+6	+13	+19	+2	+0	▲8	▲14	▲4	+4
	オーストラリア	6.018	+64	▲8	+0	+12	+19	▲14	+1	+26	▲6	▲5	+1
	韓国	4.770	▲30	+0	▲5	+22	▲8	▲6	▲17	+9	+12	+5	+5
	シンガポール	2.950	+30	▲13	+1	+15	▲4	+19	▲19	+8	▲5	▲1	▲10
	タイ	4.768	+31	▲22	+8	+28	+18	▲11	▲22	▲4	▲23	▲4	▲9
インド	7.025	+89	▲14	▲2	+48	▲12	+4	▲21	+23	▲6	▲5	▲4	
10年	日本	1.690	+17	▲7	+10	+9	▲0	▲30	+5	+5	▲8	▲5	▲6
	米国	4.544	+8	▲9	+11	+2	▲16	▲25	▲10	▲3	▲14	▲5	▲12
	イギリス	4.559	+31	▲1	+9	+12	▲11	▲9	+1	▲1	+0	▲3	▲6
	ドイツ	3.728	+35	▲3	+6	+9	▲15	▲16	▲5	+3	▲5	▲3	▲3
	スイス	2.372	+25	+3	+9	+15	▲15	▲21	▲9	+4	▲13	▲3	▲1
	スウェーデン	3.528	+13	▲14	▲3	+12	▲19	▲13	▲6	+2	▲9	▲3	+0
	ポーランド	5.130	▲15	▲11	▲0	+35	▲8	▲7	▲8	▲21	▲13	+5	▲11
	カナダ	3.936	▲11	▲11	+7	+14	▲27	▲21	▲11	+2	▲12	▲4	▲10
	メキシコ	7.449	▲97	▲46	▲30	+5	▲57	▲30	+2	▲31	▲20	+0	▲7
	ニュージーランド*	5.767	▲16	▲1	+2	+7	+2	▲10	▲4	+4	+1	▲6	+2
	オーストラリア	5.598	+14	▲5	+6	+5	+6	▲17	▲16	+15	▲7	▲6	▲2
	韓国	4.860	▲88	▲11	▲11	+5	▲15	▲9	▲23	+18	+7	+6	+2
	シンガポール	3.040	▲26	▲12	+3	+14	▲6	▲11	▲20	▲1	▲17	▲2	▲5
	タイ	4.766	▲117	▲27	+8	+30	▲20	▲14	▲23	+5	▲36	▲10	▲20
インド	7.392	+30	▲21	▲3	+44	+13	▲35	▲23	▲1	▲22	▲9	▲2	
長短スプレッド	日本	+83.5	▲43	▲14	+5	+8	+1	▲11	+4	▲2	▲16	▲5	▲6
	米国	▲12.2	▲23	▲1	▲4	▲10	+4	▲8	▲1	▲4	▲5	▲2	+9
	イギリス	▲46.1	▲36	+7	+9	+5	▲6	▲23	▲3	▲13	+0	▲2	▲3
	ドイツ	+0.3	▲66	▲0	▲3	▲13	▲9	▲17	▲11	▲6	▲3	+0	+1
	スイス	+5.5	▲53	▲12	+0	+6	▲6	▲22	▲27	+4	▲19	+1	▲3
	スウェーデン	▲2.5	▲89	▲20	▲6	▲8	▲31	▲17	▲9	▲2	▲11	▲3	▲2
	ポーランド	+51.2	+10	▲2	+4	▲23	▲4	+11	▲15	+2	▲10	+2	▲9
	カナダ	+5.0	▲23	▲2	▲2	▲8	+1	▲5	▲4	▲5	▲2	▲2	+4
	メキシコ	+31.2	▲13	▲32	▲17	+13	▲37	▲23	▲6	▲20	▲15	▲3	▲9
	ニュージーランド*	▲69.8	+16	▲5	▲4	▲6	▲17	▲12	▲4	+12	+14	▲2	▲2
	オーストラリア	▲42.0	▲50	+3	+5	▲7	▲13	▲3	▲18	▲11	▲1	▲2	▲3
	韓国	+9.0	▲58	▲11	▲6	▲17	▲7	▲3	▲6	+9	▲5	+1	▲3
	シンガポール	+9.0	▲56	+1	+2	▲1	▲2	▲30	▲1	▲9	▲12	▲1	+5
	タイ	▲0.2	▲148	▲5	+1	+3	▲38	▲3	▲2	+9	▲14	▲6	▲11
インド	+36.7	▲59	▲7	▲0	▲4	+25	▲39	▲3	▲23	▲16	▲4	+1	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き									
			1年前～			1月前～		月間					週間		
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間		
日本	日経平均	16417.82	+8.1	+1.2	+0.6	+0.2	▲0.3	+4.4	▲0.1	+1.7	▲0.8	▲2.2	+3.7		
	TOPIX	1616.34	+3.0	+1.2	+0.7	+0.4	▲0.9	+4.0	▲1.5	+0.4	▲0.9	▲2.3	+4.3		
	日経店頭	2111.94	▲13.5	+0.3	+1.5	▲1.1	▲6.2	+3.1	▲3.0	▲1.9	▲3.7	▲2.0	+1.8		
米国	N Yダウ	12307.49	+14.4	+1.1	+0.9	▲0.2	+0.3	+1.7	+2.6	+3.4	+1.2	▲0.5	▲0.7		
	S P500	1409.84	+12.3	+1.7	+0.9	+0.0	+0.5	+2.1	+2.5	+3.2	+1.6	▲0.0	▲0.3		
	ナスダック	2437.36	+8.5	+2.2	+1.0	▲0.3	▲3.7	+4.4	+3.4	+4.8	+2.7	+0.6	▲1.9		
	フィデリティ半導体	477.38	▲2.3	+2.5	+0.7	▲5.0	▲6.6	+8.8	+1.2	+0.8	+4.6	+1.3	▲3.1		
イギリス	F T100	6152.40	+11.2	▲1.4	+2.2	+1.9	+1.6	▲0.4	+0.9	+2.8	▲1.3	▲1.1	▲1.6		
ドイツ	D A X	6427.41	+21.6	+1.2	+3.0	▲0.2	▲0.0	+3.1	+2.5	+4.4	+0.6	▲0.0	▲2.7		
欧州	ダウ欧州50	3629.30	+8.4	▲2.7	+1.8	+0.6	+2.1	+2.1	+0.8	+3.3	▲1.8	▲1.1	▲2.3		
スウェーデン	ストックホルムOMX	1095.93	+16.2	▲1.1	+3.4	+0.9	▲1.1	+5.1	+4.5	+4.4	▲1.6	▲0.8	▲2.7		
ポーランド	ワルシャワWIG	52166.51	+51.4	+5.5	+3.1	+2.6	+12.9	▲5.5	+1.6	+7.5	+6.1	+2.6	+2.1		
ロシア	R T	1850.69	+71.4	+11.3	+3.9	+2.3	+3.8	+4.9	▲4.7	+4.1	+10.1	+2.0	+3.4		
メキシコ	ボルサ	25756.81	+49.7	+7.6	+3.2	+2.5	+5.0	+4.7	+4.2	+5.1	+8.3	+2.5	+0.7		
ブラジル	ボベスパ	42977.58	+32.3	+4.0	+4.0	+0.3	+1.2	▲2.3	+0.6	+7.7	+6.8	+1.8	▲1.0		
アルゼンチン	メルバル	1969.55	+29.1	+5.1	+2.1	+3.5	▲0.6	▲2.3	▲1.5	+8.8	+10.4	+3.0	▲0.7		
N Z	ニューゼaland SX50	3888.72	+20.4	+1.8	+0.9	▲0.8	▲0.1	▲2.0	+2.3	+5.4	+2.1	+0.9	+0.1		
オーストラリア	A S200	5425.80	+18.5	▲0.6	▲0.0	+1.4	▲1.7	+2.6	+0.8	+4.5	+1.8	+0.6	▲0.5		
香港	ハンセン	18739.99	+25.9	▲0.4	+0.3	+2.6	+4.3	+2.5	+0.9	+4.5	+3.5	+0.4	▲3.0		
韓国	総合	1390.43	+5.0	+0.8	▲3.1	▲1.7	+0.2	+4.2	+1.4	▲0.5	+5.0	+0.7	+0.9		
台湾	加権	7636.30	+22.2	+6.4	+0.3	▲2.1	▲3.7	+2.4	+4.1	+2.0	+7.8	+2.3	+2.5		
シンガポール	S T	2865.14	+24.3	+4.7	+1.0	+2.2	+0.4	+1.5	+3.5	+5.2	+5.1	+0.1	+0.8		
タイ	S E T	740.94	+7.0	+0.3	▲0.1	▲4.4	+2.0	▲0.1	▲0.7	+5.3	+2.3	▲1.4	+2.4		
インド	ムンバイSENSEX30	13799.49	+54.9	+5.6	▲0.3	+2.0	+1.3	+8.9	+6.5	+4.1	+5.7	+2.0	+1.0		
中国	上海A	2200.54	+90.5	+12.2	▲0.4	+2.0	▲3.6	+2.9	+5.5	+4.9	+14.2	+4.0	+2.5		
サウジアラビア	サウジ証券株価	7906.28	▲53.0	▲6.2	▲3.1	+17.4	▲17.5	+2.4	+1.4	▲13.7	▲14.3	+4.1	▲6.2		
クウェート	クウェート総合	9594.6	▲16.0	▲7.7	▲1.6	+0.8	▲5.7	+2.6	+4.6	+3.4	▲6.8	▲2.8	▲2.3		
U A E	ドバイ金融市場	354.19	▲68.0	▲6.6	+0.0	▲11.8	▲4.5	+12.6	▲5.2	▲3.6	▲15.2	▲4.3	▲1.2		

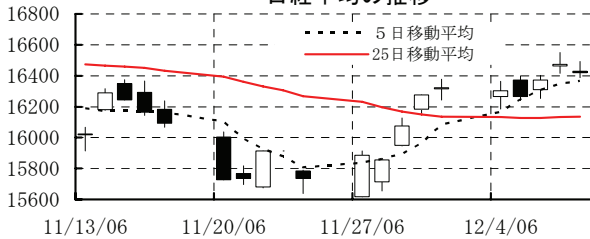
(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

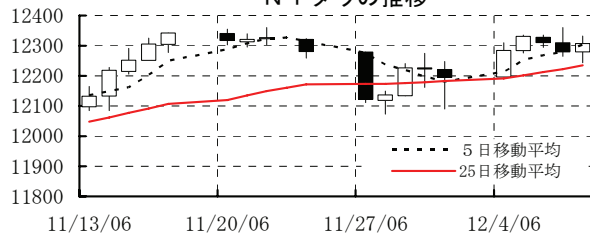
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

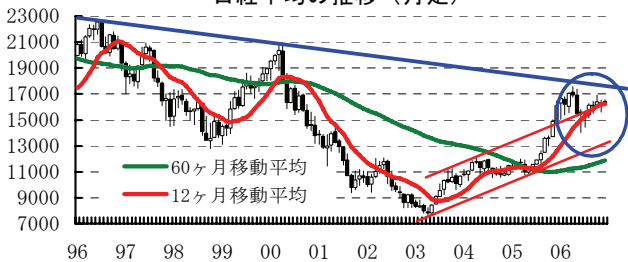
日経平均の推移



N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)



ナスダックの推移(月足)



ダウ欧州50の推移(月足)

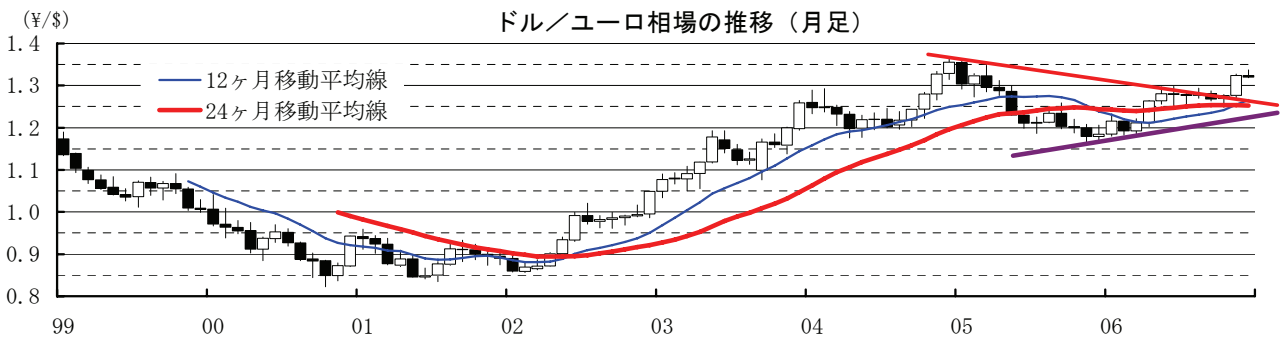
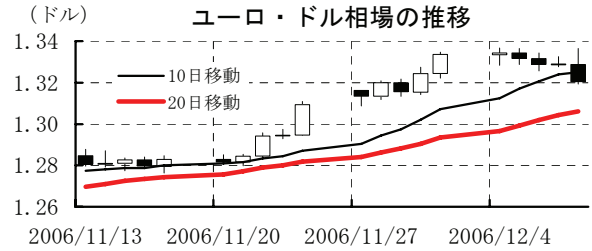
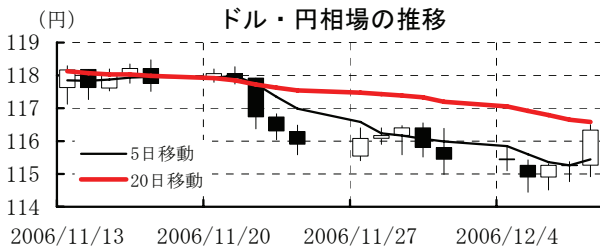


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であると限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	116.33	+3.3	+1.3	▲0.8	▲1.6	▲0.2	▲2.4	▲0.7	+1.0	+1.0	+1.6	+0.4
ユーロ	1.3203	+11.7	+3.5	▲1.0	▲0.1	▲0.2	+0.4	▲1.1	+0.7	+3.8	+2.1	+1.8
イギリスポンド	1.9548	+11.5	+2.6	▲1.3	▲1.1	+1.0	+2.0	▲1.7	+1.9	+3.1	+2.0	+2.5
スイスフラン	1.2053	+7.3	+3.7	▲1.0	▲0.3	▲0.7	+0.1	▲1.6	+0.5	+3.7	+2.8	+1.3
スウェーデンクローナ	6.8667	+14.0	+4.1	▲1.4	+1.6	▲0.2	▲0.5	▲1.2	+1.5	+5.2	+2.4	+1.9
ポーランドズロチ	2.8995	+11.6	+3.6	▲1.7	▲3.6	+2.9	+0.2	▲1.7	+4.2	+4.1	+1.0	+2.8
ロシアルーブル	26.290	+9.2	+1.6	▲0.4	+0.8	+0.1	+0.2	▲0.2	+0.3	+1.7	+0.8	+0.9
カナダドル	1.1493	+0.8	▲1.8	▲0.4	▲1.3	▲1.3	+2.4	▲1.3	▲0.4	▲1.6	+1.0	▲0.9
メキシコペソ	10.823	▲2.7	+0.2	+1.8	▲2.0	+3.3	+0.5	▲0.7	+2.1	▲2.1	▲0.7	▲0.1
ブラジルリアル	2.140	+3.7	+0.2	+1.2	+3.4	▲0.6	+1.5	▲1.2	+1.2	▲1.1	▲0.5	+0.1
アルゼンチンペソ	3.056	▲2.2	+0.4	+0.2	▲0.1	+0.4	▲0.8	▲0.2	+0.5	+0.7	▲0.0	+0.4
NZドル	0.687	▲2.1	+3.2	▲0.2	▲4.1	+1.7	+6.1	▲0.5	+2.7	+2.1	+1.0	+2.4
オーストラリアドル	0.7857	+4.8	+2.0	▲0.4	▲1.3	+3.2	▲0.3	▲2.3	+3.7	+2.0	+1.3	+1.3
韓国ウォン	920.15	+11.1	+1.6	+0.9	▲0.3	▲0.7	▲0.6	+1.6	+0.5	+1.4	+0.8	+0.3
台湾ドル	32.388	+3.3	+1.4	▲0.1	▲1.1	▲1.1	▲0.5	▲0.6	▲0.5	+2.7	+0.4	+1.3
シンガポールドル	1.5461	+8.2	+0.9	▲0.2	▲0.2	+0.2	+0.4	▲0.9	+2.0	+1.0	+0.4	+0.5
タイバーツ	35.57	+13.7	+3.1	+0.7	+0.8	+0.7	+0.7	+0.0	+2.3	+2.4	+0.2	+2.0
インドネシアルピア	9068	+7.4	+0.4	+1.2	▲0.0	+2.1	▲0.1	▲1.6	+1.4	▲0.8	+0.4	▲0.4
インドルピー	44.73	+3.3	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲1.1	+0.0	+1.3	+2.0	+0.6	+0.5	+0.1
中国人民幣元	7.825	+3.1	+0.53	+0.15	+0.38	+0.32	+0.20	+0.61	+0.32	+0.58	+0.25	+0.21

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増値を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	62.03	<b>+2.3</b>	+3.7	▲2.2	+3.7	+0.6	▲5.6	▲10.5	▲6.6	+7.5	+0.5	+7.1
北海ブレント	62.20	+6.0	+4.4	▲3.7	<b>+4.0</b>	+2.6	▲6.5	▲11.1	▲5.5	+8.9	+1.8	+7.6
ドバイ	60.11	+12.4	+5.0	▲1.1	+3.3	+0.7	▲2.3	<b>▲12.4</b>	▲1.5	+4.3	+2.0	+6.9
OPECバスケット	59.19	+11.8	+7.3	▲0.8	+3.6	+1.7	▲4.7	▲11.8	▲7.2	+10.0	+3.1	<b>+7.9</b>
金 (NY)	626.1	+20.6	+1.3	▲2.9	▲4.1	+3.0	▲0.9	▲4.7	+1.4	+6.6	+1.0	+2.5
銅 (NY)	310.70	+43.2	▲3.9	▲1.3	▲6.8	+4.3	▲3.9	▲0.3	▲3.6	▲4.9	+1.8	+1.3
アルミ (NY)	127.00	+22.9	+5.0	+0.8	▲3.3	+0.6	▲3.2	+4.2	+9.4	<b>▲5.5</b>	+0.8	+5.9
鉛 (LDN)	1730	+57.1	+0.8	+2.1	▲5.2	+7.6	+10.8	<b>+14.0</b>	+17.2	+2.8	+6.0	+7.8
亜鉛 (LDN)	4359	+138.5	▲1.4	▲0.9	<b>▲12.3</b>	+6.1	+1.0	▲3.5	<b>+26.7</b>	+3.7	<b>+12.0</b>	▲2.4
ニッケル (LDN)	34275	<b>+144.8</b>	<b>+14.1</b>	+1.1	▲2.5	<b>+19.4</b>	+12.9	▲1.6	+10.6	+8.3	+11.9	+1.3
スズ (LDN)	11100	+63.4	+13.3	<b>+3.7</b>	▲2.4	+4.0	+5.1	▲0.4	+16.2	+2.0	+3.6	+6.5
銀 (NY、現物)	13.72	+53.2	+10.2	▲2.1	▲11.5	+3.0	<b>+13.0</b>	▲11.4	+7.4	+13.6	+5.1	+4.2
プラチナ (NY、現物)	1110	+10.9	▲4.1	▲4.6	▲1.4	+0.2	+1.0	▲8.2	▲5.3	+10.0	<b>+0.3</b>	▲2.5
小麦 (シカゴ)	469.00	+58.7	▲6.9	<b>▲6.2</b>	▲5.6	+7.0	+1.6	+9.7	+9.0	+3.9	+5.5	+0.0
大豆 (シカゴ)	185.40	+3.4	<b>▲7.8</b>	▲1.6	+1.3	<b>▲6.9</b>	▲3.3	+3.0	+17.1	+2.0	+2.3	<b>▲3.3</b>
コーン (シカゴ)	354.25	+88.2	▲1.0	▲5.3	▲6.3	+1.5	▲2.9	+13.1	+22.2	<b>+17.5</b>	+3.9	+1.3
CRB	312.38	▲5.5	▲0.3	▲2.8	+0.4	+1.0	▲5.9	▲7.1	+0.1	+5.1	+1.0	+4.0
JOC	130.16	+10.8	+2.4	+0.8	▲0.1	+0.2	▲0.6	+0.4	▲0.7	+1.7	▲0.3	+1.8
日経商品指数 (17種)	135.28	+14.4	▲0.6	+0.5	▲1.4	+0.4	+0.1	+0.9	+3.2	▲0.4	▲0.6	+1.4
日経商品指数 (国際)	129.79	+19.6	+1.4	▲0.9	▲2.2	+0.7	▲3.2	▲4.6	+2.3	+2.2	+1.9	+2.9

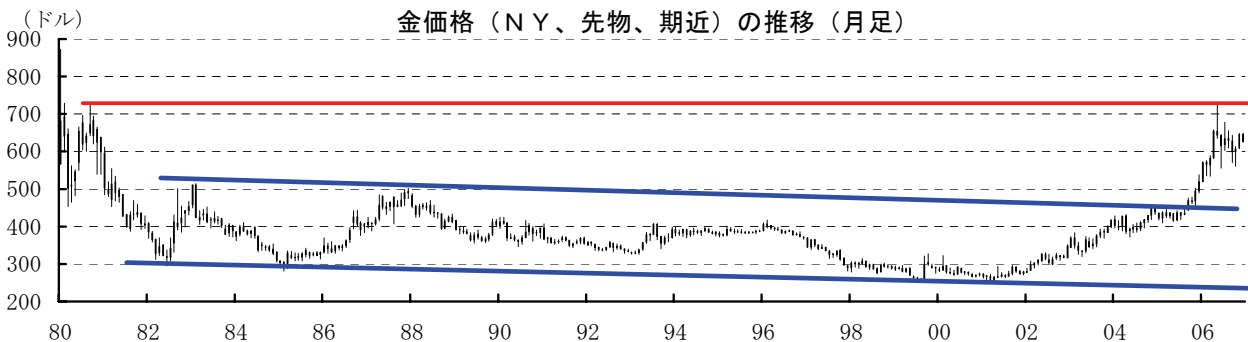
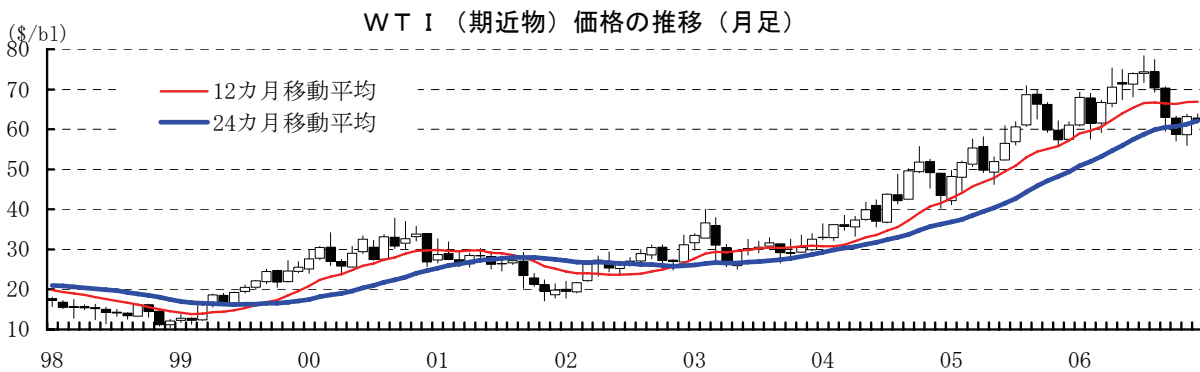
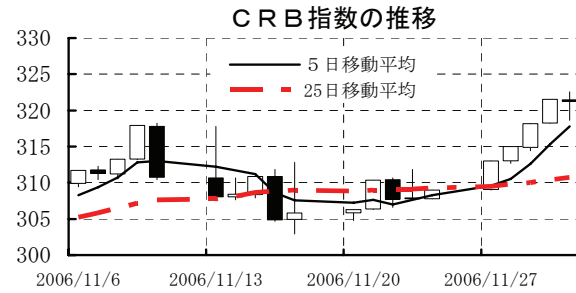
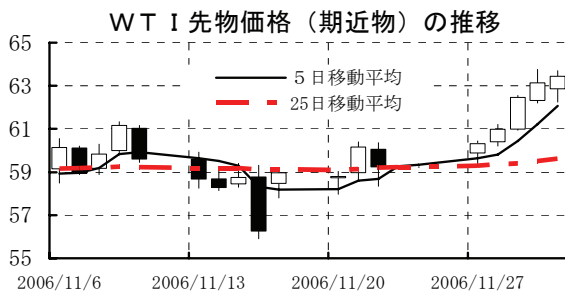
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。